

財務・キャッシュフロー分析なき法人保険提案は通用しない

「その保険設計、根拠を説明できますか？」

— 財務・キャッシュフロー分析で変わる提案力 —

「管理会計 × 労務管理 × 資金繰り強化
× 事業承継対策」 動画研修付実践テキスト

※ 法人保険実務 15 年以上／戻入（早期解約）0 の設計実績

サンプルテキスト

※約260問の【O×】形式で学ぶ実践テキストから初級～中級レベル問題を抜粋しています。

【ご注意】

本資料に記載されている AI による回答・解説は、作成時点における一般的な情報に基づく参考情報であり、その正確性・完全性・最新性を保証するものではありません。

法務・税務・労務・財務その他の専門的な判断を要する事項につきましては、必ず弁護士、税理士、社会保険労務士等の専門家へご確認・ご相談のうえ、ご自身の責任においてご活用ください。

はじめに

中小企業経営において、「知らなかった」では済まされない判断が数多く存在します。本書では、経営判断に必要な実務的視点として、管理会計(個々の取引の収益力分析)や資金繰りの強化、賃上げのための数字の捉え方や利益の作り方、さらに多様性の時代に対応した労務管理手法など、経営に直結する課題を「現場力」で培ったノウハウをもとに、○×形式で体系的に学べる構成としています。

実務の現場では、法律上は問題がなくてもトラブルに発展するケースや、「当然」と思っていたことが通用しないケース、さらには利害関係者の心情による問題も数多く発生します。

本書は、金融業および財務・総務コンサルティング会社でのマネジメント経験、さらに自身のコンサルタント会社での15年以上の経営経験をもとに、**「実務で起こるリアルな判断」**をテーマに編集しました。

また、単なる正誤の理解にとどまらず、

- ・なぜそうなるのか
- ・現場では何が起きるのか
- ・どう対策すべきか

という視点から、AIによる解説に加え、コンサルタントとしての実務的な助言を収録しています。経営においては、「リスクを事前に見抜き、先手を打つこと」と同時に、「自社の強みを正しく理解し、伸ばすこと」も重要です。

本書が、皆様のお客様の“見えないリスク”と“強み”の双方を可視化し、より実践的で一歩先の経営判断に助言出来る一冊となれば幸いです。最終ページには動画研修の二次元コードも掲載しています。

本書で紹介するAIによる回答と解説が、「何を問いかけるべきか」に気づききっかけとなり、本書以外の課題解決にも活用していただければ幸いです。

また、これらを専門的に学び、管理会計のための分析及び数字計画、労務管理や資金繰り表と借入の詳細な管理、リスク対策等を学習し、自社管理の助言ができるよう「中企FP 中小企業財務・総務アドバイザー」の民間資格も提供しています。資格付与と活用、研修に関しては、お気軽にお問合せください。

※詳細は最終ページをご覧ください

株式会社経営パートナーズ

代表取締役 尾子 真仁

【問】

損益計算書は、一定時点の経営成績を明らかにするために作成され、「収益」と「費用」から構成される。

正解：×

解説及びポイント（AI：ChatGPT 解答）

損益計算書が示すのは、一定期間における経営成績です。たとえば「1年間」「1か月間」など、その期間中にどれだけ収益を上げ、どれだけ費用がかかり、最終的にどれだけ利益が残ったのかを示します。

設問では「一定時点」とありますが、これは誤りです。一定時点の財政状態を示すのは貸借対照表であり、損益計算書ではありません。

損益計算書は「フロー情報」、貸借対照表は「ストック情報」と考えると分かりやすいです。期間の動きを見るのが損益計算書、ある時点の残高を見るのが貸借対照表です。

【問】

貸借対照表は、一定時点の財政状態を明らかにするために作成され、「資産」「負債」「純資産」から構成される。

正解：○

解説及びポイント（AI：ChatGPT 解答）

これは正しい説明です。貸借対照表は、決算日などのある一時点において、会社がどのような財産を持ち、どのような借金があり、差し引きどれだけ自己資本があるのかを示します。

構成は大きく分けて、

- ・資産 … 現金、預金、売掛金、土地、建物など
- ・負債 … 買掛金、借入金、未払金など
- ・純資産 … 資本金、利益剰余金など

貸借対照表を見ることで、会社の安全性や財務体質を判断しやすくなります。たとえば、借入金が多いのか、現預金が少ないのか、純資産が厚いのかなどが分かります。

👉 中企 FP 中小企業財務・総務アドバイザーからの助言

会社の目標は、将来、どのような資産状況にしたいか、からスタートします。仮に5年後、このような財政状況にしたい！となれば、毎年、純利益をどのように積み上げていくかがポイントです。

損益計算書は、その目標に向かうまでの単年度の損益状況ですので、その点はしっかりと押さえましょう。売上だけに捉われないことが重要です。

【問】

売上総利益が減少傾向にある場合、その理由は、①販売単価の低下・販売数量の減少、②仕入原価の減少にある。

正解：×

解説及びポイント (AI : ChatGPT 解答)

売上総利益は、一般に 売上高 - 売上原価 で求められます。

そのため、売上総利益が減少する主な要因としては、

- ・ 販売単価の低下
- ・ 販売数量の減少
- ・ 仕入原価の上昇

などが考えられます。

設問では「仕入原価の減少」となっていますが、仕入原価が減少すれば通常は利益を押し上げる方向に働きます。したがって、この部分が誤りです。

利益が落ちているときは、「売上が減ったのか」「原価が上がったのか」「値引きが増えたのか」を分けて見ないと原因を誤ります。単に「利益が落ちた」で終わらせず、構造的に見ることが重要です。

👉 中企 FP 中小企業財務・総務アドバイザーからの助言

損益計算書は、まず変動損益計算書に置き換えましょう。

実は、経営者や会社の経理の方全員が、決算書をしっかりと把握できているか、はXです。

経営は、アクションプランが重要で、その結果が数字として表されます。

ですので、経営判断ができるよう、まずは変動損益計算書に置き換えることをお勧めします。

変動損益計算書（直接原価計算）とは、費用を「売上に比例して増えるもの（変動費）」と「売上に関わらず一定かかるもの（固定費）」に分けて集計する決算書です。

仕組みとメリットを簡潔にまとめます。

1. 仕組み

通常の P/L が「売上 - 原価 = 粗利」とするのに対し、以下の順で計算します。

売上高

- 変動費（仕入、外注費など）
- = 限界利益（売上が1円増えた時に増える利益）
- 固定費（人件費、家賃、減価償却費など）
- = 営業利益（本業での利益）となります。

ですので、会社の本業での利益は、限界利益 > 固定費となり、限界利益 < 固定費では、赤字となる、ということです。

2. メリット

「あといくら限界利益を上げれば黒字か」がわかります。

損益分岐点（収支トントンになる売上）がひと目で計算でき、目標設定が明確になります。

意思決定が早くなる：「値下げしても利益が出るか？」「値上げして顧客がどのくらい離れても黒字がキープできるか？」といったシミュレーションも考えられます。

経営の実態が見える：売上が増えても利益が出ない場合、原因が「変動費（原価）」にあるのか「固定費（使いすぎ）」にあるのかを即座に判断できます。

慣れてきたら、個の取引の限界利益の獲得状況や、取引先毎の限界利益の獲得状況まで分析できるようになれば、経営の打ち手が見えてきます。

【問】

税引き後利益で 500 万円計上している会社は、1 年間で 500 万円のキャッシュが増加したということである。

正解：×

解説及びポイント（AI：ChatGPT 解答）

会計上の利益とキャッシュの増減は一致しません。

たとえば、売掛金の増加、減価償却費などの影響により、利益が出ていても現金が増えていない場合があります。したがって、この考え方は誤りです。「黒字倒産」が起こるのはこのためです。

利益だけでなく、キャッシュフローを見るのが非常に重要です。

👉 中企 FP 中小企業財務・総務アドバイザーからの助言

一番簡易的な考えは、「税引き後の当期純利益＋減価償却費」が年間で生み出されたキャッシュ①と捉え、この数字から、経費では落ちないお金の流出、「借入金の元金返済」「保険等の資産形成となる支出」「定期積金」「過去の未払費用の清算」②を支払います。

ですので、①－②がマイナスの場合は、現預金が減る計算になります。利益＝キャッシュではありません。

逆に「税引き後の当期純利益＋減価償却費」の計算では、仮に当期純利益が 0 で、減価償却費が 1000 万円だとすると、キャッシュは 1000 万円捻出できていた、ということになります。

文章だけでは、お伝えしにくい内容ですので、右記 QR コードでの動画研修の受講をお勧めします。

【問】

銀行から、当初 3,000 万円の融資を受け、返済を進めた現在の残高は 1,000 万円である。この返済を進めた差額の 2,000 万円は、無審査でいつでも銀行から借りることができる。

正解：×

解説及びポイント（AI：ChatGPT 解答）

一度返済した借入金は、新たに借りる場合には改めて審査が必要です。「返した分だけ自動的に借りられる」という仕組みではありません。したがって、この考え方は誤りです。

借入は都度審査されるのが原則です。ただし、当座貸越などの枠契約の場合は別の考え方になります。

👉 中企 FP 中小企業財務・総務アドバイザーからの助言

実務上のポイントの通りです。

仮に、不動産を担保に入れた借入（根抵当権設定）であっても、必ず折り返し融資（返済した分の再調達）ができるとは限りません。

ちなみに、設備投資で借り入れたものについては、概念（資金用途※資金の使い道）が違いますので、折り返し融資は全くできません。

※根抵当権設定とは、金融機関との取引（証書借入や手形借入等）に対して、設定額（簡単に言えば上限

額)を設定し、都度の融資は担保されるというもの。抵当権は、住宅ローンのイメージで、反復借入のない設定です。

【問】

債務保証の逓減定期や収入保障は、設備投資の借入れではなく、運転資金として借入れをしたものに対する保険として有効な手段と考えられる。

正解：×

解説及びポイント (AI : ChatGPT 解答)

逓減定期保険や収入保障保険は、借入金の残高に応じて保障額が減少する仕組みであり、長期借入（設備投資）との相性がよい保険ともいえます。

一方、運転資金のように短期で変動（再調達や追加融資）する借入には必ずしも適していません。したがって、設問の説明は適切ではありません。保険は借入の性質に応じて設計する必要があります。長期借入には長期保障、短期資金には柔軟な対応が求められます。

👉 中企 FP 中小企業財務・総務アドバイザーからの助言

問には「設備投資のための借入」とありますが、リースも同様です。そのリースは、返却したらリース料を払わなくてもよいか、という契約か否かを確認しましょう。

問のように、運転資金は再調達や追加融資の可能性があります。万が一、このような場面で保険加入を検討した際に、「保険に入れない健康状態になってしまった」等のリスクも考えられます。

役員の退職金や弔慰金を踏まえた上で、一定の保険金額を求めることが必要と思われる。

【問】

代表者が死亡した場合に廃業を前提とする法人受取の生命保険を設定する場合、必要保障額は廃業するための必要資金や遺族の生活資金を考慮すべきである。

正解：○

解説及びポイント (AI : ChatGPT 解答)

代表者死亡により廃業する場合、

- ・借入金の返済
- ・未払金の清算
- ・廃業費用

などの資金が必要になります。

また、遺族の生活資金も重要な要素です。そのため、これらを総合的に考慮して保障額を設定するという考え方は正しいです。生命保険は「何に使うお金か」を明確にして設計することが重要です。廃業前提か継続前提かで必要額は大きく変わります。

👉 中企 FP 中小企業財務・総務アドバイザーからの助言

廃業は、会社で所有する全ての資産の現金化でいくらになるか、その額で負債が返しけれるか、以後の役

員の生活資金はどうするのか、が決断のポイントになります。

仮に所有する不動産が、固定資産評価額があったとしても、売れなければお金は作れません。また、建物等の解体費用なども考慮すべきであり、この数字の捉え方を「解散価値」と呼びます。生命保険等の加入時に、必要な保障額算出の基本となります。

【問】

後継者がいない経営者の生命保険の死亡保障額を設定する場合、解散価値と以後の遺族の生活資金を算出する必要があるが、この場合、損益計算書の売上から判断するのが望ましい。

正解：×

解説及びポイント (AI : ChatGPT 解答)

保障額の算定は、

- ・解散価値 (資産 - 負債)
- ・必要資金

などを基に判断します。

売上は資金や財産の裏付けとは直接関係しないため、判断基準として適切ではありません。保険設計は「売上」ではなく「資産・負債・キャッシュ」を基準に考えることが重要です。

👉 中企 FP 中小企業財務・総務アドバイザーからの助言

廃業は、会社で所有する全ての資産の現金化でいくらになるか、その額で負債が返しけれるか、以後の役員の生活資金はどうするのか、が決断のポイントになります。

仮に所有する不動産が、固定資産評価額があったとしても、売れなければお金は作れません。また、建物等の解体費用なども考慮すべきであり、この数字の捉え方を「解散価値」と呼びます。

生命保険等の加入時に、必要な保障額算出の基本となります。

【問】

代表取締役が会社株式の 3 分の 2 以上を保有しており、親族等が 1%~10%程度保有しているが経営への影響はない。この場合でも、株主から株式の買い取り請求があったときは、会社は必ずこれに応じなければならない。

正解：×

解説及びポイント (AI : ChatGPT 解答)

株式の買取請求は、原則として会社に義務があるものではない。

組織再編や株式併合など一定の法定事由がある場合に限り発生する。

単なる少数株主の意思だけでは買取義務は生じない点が重要。

👉 中企 FP 中小企業財務・総務アドバイザーからの助言

買い取り請求は、会社に義務はありませんが、「決算書の開示請求」や「配当要求」、「株主権の行使」と

は起こり得ます。過去の不備を追求し、裁判所への訴えをちらつかせることも考えられます。今まで人間関係が良好で、このようなことが無かったとしても、その株が相続された場合には、株主の権利主張が変わるケースもあります。事業承継後は尚更です。名義株等もある可能性もありますので、詳しい専門家に相談しましょう。

【問】

後継者難などを理由に会社を解散する場合、「解散価値」を求めることが重要であり、その資産から負債を引いた金額が原則解散価値と見なされる。決算書の貸借対照表の数字は時価で表されているため、これをもとに生命保険の必要保障額を算出し、アドバイスした。

正解：×

解説及びポイント (AI : ChatGPT 解答)

貸借対照表の数値は、基本的に簿価であり、必ずしも時価ではありません。解散価値を求める場合は、時価評価に修正する必要があります。したがって、この設問は誤りです。

簿価と時価は大きく異なる場合があります。特に不動産や在庫は注意が必要です。

👉 中企 FP 中小企業財務・総務アドバイザーからの助言

常に、この解散価値を考慮した実態 B/S をどう作り上げるのかを意識した経営が必要です。

【問】

役員退職金は、2 回に分けて支給することはできない。

正解：×

解説及びポイント (AI : ChatGPT 解答)

役員退職金は分割支給が認められる場合もあります。ただし、分割の仕方によっては給与とみなされるリスクがあります。したがって、「できない」と断定するのは誤りです。

分割支給は税務上の扱いが難しいため、慎重な設計が必要です。

👉 中企 FP 中小企業財務・総務アドバイザーからの助言

資金繰りを作成することにより、その原資の在り方を考えましょう。基本的には、役員報酬が半分以下になる、または無くなることにより、2 年目の支給原資が確保されることもあります。

サンプル動画

動画名	二次元コード
事業承継・経営力強化対策【その1】	
キャッシュフロー強化・改善研修～資金調達と借入返済～【その1】	
間違いだらけの経営者保険	
決算書の貸借対照表の仕組みを理解しよう！	
製造業 損益計算書 黒字・赤字について	
建設・建築（設備工事）関連業の損益計算書 黒字・赤字について	

上記の他、様々な動画を配信しています。
白地開拓へ有効な SNS ツールとしても動画をご利用いただけます。
「財務・総務アドバイザークラブ」HP をご覧ください。

<https://czsck.jp/>



財務・総務アドバイザークラブ HP
二次元コード

「中企 FP 中小企業財務・総務アドバイザー」

本資格では、財務知識・保険実務の専門知識に加え、経営者が求める「実態経営の見える化」と「利益改善支援」を実践できる能力の習得を目指します。

本書で学んだ知識をもとに、既契約先や見込先企業に対するパートナーとして、管理会計・労務管理の視点から経営課題を分析します。また、実務に即したカスタマイズ可能な管理ツールを活用し、経営数値の見える化、収益改善、人材活用の提案を行うことで、保険の募集にとどまらない「経営支援型 FP」としての付加価値向上を図ります。

① 社員情報管理(Microsoft Excel/Microsoft Access)

…履歴書情報や日々の事象をデータ化し、1日当たりの正味日給・時給分析、今後10年間の年齢推移、人事評価や服務規程違反の記録などを一元管理できます。

② 取引先情報管理(Microsoft Excel/Microsoft Access)

…販売先だけでなく、仕入先・外注先の基本情報、評価(通信簿)、交渉履歴などをデータとして蓄積・管理できます。

③ 中期経営計画(Microsoft Excel)

…部門別の昇給や休日増加の原資を見える化するため、限界利益に着目した実践的な計画策定のベースとなります。

④ 設備情報管理(Microsoft Excel)

…設備ごとの実質的な使用日額や車両コストを算出し、経過年数に応じた更新タイミングを含め、今後10年間の設備管理計画を可視化します。

⑤ 個別取引収益力管理(Microsoft Excel)

…製造・施工・サービスごとに、個別取引の収益力を分析し、限界利益の向上と効率化を検討できます。

⑥ ToDo リスト(Microsoft Excel)

…経理・総務業務を中心に業務の棚卸を行い、引継ぎの円滑化と業務効率化の検討に活用します。

⑦ 借入情報管理・月4区分資金繰り表(Microsoft Excel/Microsoft Access)

…借入内容の詳細管理や借換による返済額の見直しに加え、月4区分による資金繰り管理、

必要に応じて日繰り管理にも対応します

。

⑧ 各種規程類・帳票類(Microsoft Word)

…リスク対策のための規程類や、社員との個別契約書類など、ひな形をベースに自社仕様へカスタマイズできます。

⑨ その他(各種管理ツール)

…日報(工程分析)、生命保険管理、貸借対照表の実態把握など、コンサルタント実務で培った各種ツールを自社用に加工・活用できます。

※本資格は、単なる知識習得ではなく「自社で使える仕組み構築」を目的としています。

FPとして学ばれてこられた皆様の、圧倒的な差別化だけでなく、新たな事業として

「顧問料獲得」も是非お任せください。上記データ化は、通常、税理士・公認会計士等の数字の専門家も提供していません。土業との協業も有効です。

お問い合わせは、「財務・総務アドバイザークラブ」HPからお願いいたします。

<https://czsck.jp/>



財務・総務アドバイザークラブ HP
二次元コード